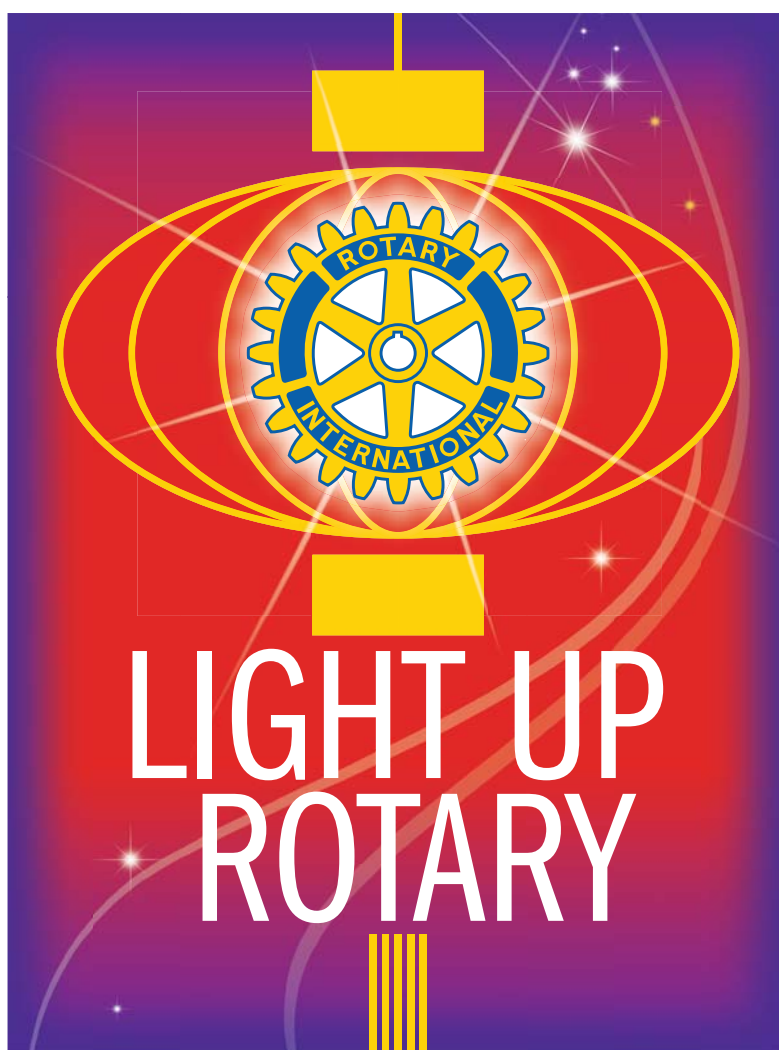


ガバナー月信

3

Vol.9
2015.3.1刊

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2730 MIYAZAKI&KAGOSHIMA HP <http://www.ri2730.org/>



2014-2015年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーに輝きを

国際ロータリー第2730地区

ガバナー 田中俊實

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

付記：「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならぬものであるということで、RI理事会の意見が一致している。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

目 次

ガバナー挨拶	1	ライラ開催報告	8
コーディネーターニュース	2	文庫通信	9
第3回地区諮問委員会報告	2	公益社団法人ロータリー米山記念奨学会	10
ポリオプラス	5	主な行事实施予定一覧 入退者報告	11
地区ロータリーデー報告	6	1月出席率報告	12
IM活動報告	7	Rotary My Life	13



ガバナー挨拶



2014-2015年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー 田中 俊 實

ライトアップロータリー ハッピークラブ ゴー ありがとうロータリー

皆様こんにちは。3月に入りますと、ゲイリー・ホアンRI会長の「ライトアップロータリー」の年度目標に向かって、最後の努力をされていることと思えます。あとひと踏ん張りです。元気を出して前進しましょう。

さて、2月1日、鹿児島商工会議所アイムホールにて、地区女性活性化委員会である「なでしこ2730」主催のロータリーデーが開催され、地区内各地より130名を超える参加をいただきまして、誠にありがとうございました。司会から発表者すべてまで女性が活躍され、今更ながら女性のすごさを実感致しました。女性ぬきにロータリーは語れないと思いました。高木委員長以下なでしこ2730委員会、地区女性会員の皆様、ご苦勞様でした。また、私と同期の岩手/宮城県2520地区ガバナーの山口淑子さんは、地区大会前の大変多忙な中、わざわざ御来鹿いただき東北大震災での話、ロータリーの話をしていただき、我が2730地区ロータリー会員に女性のすごさを実感させられました。また、出身クラブは20名足らずの会員数ながらクラブ活性化のためと勇気を出してガバナーをお引き受けになり、またその活動の中から勤務医であるご主人がクラブに入会され、更に会員の皆様との交流の中からロータリーに入ってよかったと話されておられたそうです。まさに感動的でありました。大いに勇気づけられました。ありがとうございました。

最後に、先日のアンケートを見ますと会員増強に最後の努力をしておられると思います。年度末予想を達成していただきますと、地区目標達成となりま

す。ありがとうございます。新会員にロータリーを説明する時の文を書きました。

ロータリーは、事業活動の基礎に奉仕の理念を置いて経営する職業人の集まりです。自分の職業に誇りを持ち、社会的責任を自覚します。そして、お互いの職業に敬意を払い、対等の立場にたって、例会・親睦を通じてお互いに学び合い、職業の倫理的水準を高めます。そしてそのやり方を同業他社及び友人に広げます。奉仕の理念は、個人においても社会においてもあてはめ、個人が世界的ネットワークを通じて、地域で、世界で奉仕活動をします。その奉仕の理念とは、相手の身になって考え、行動することです。つまり、利己と利他の調和をはかるといふことです。昔のBrief History of Rotaryには、奉仕の理念とは「他人のことを思い遣り、他人のために尽くす」と説明されています。ロータリークラブには、素晴らしい人がたくさんおります。その人々とお友達になりませんか。自分の地区から、日本、世界へと広がる可能性があります。

世界では今、ポリオ（小児まひ）撲滅運動に全力を投入しています。2018年には撲滅宣言をする計画です。あと少しです。今年に入って1月はパキスタンで1名発生しているだけです。他の国はありません。一緒に運動に参加しませんか。（エンドポリオナウの赤いバッジを常につけておくこと）

少し長くて偏りすぎの感は否めません。どなたか「自分だったらこういう風に説明しますよ」、と教えてください。ぜひガバナー事務所へご意見をお寄せください。



コーディネーターニュース

3月号(2015年2月3日配信)

「第3ゾーン・ロータリー戦略計画推進セミナー」報告

第3ゾーン・RC 補佐 大之木 精 二

◎第3ゾーンでは昨年10月に、杉谷RI理事ご出席のもと下記日程により標題通りのセミナーを開催しましたので、その概要を報告致します。

- (1) 日時：2014年10月11日(土)
11:00～16:00
- (2) 場所：広島市
- (3) 対象：DG・GE・GN・AG・地区関係委員長
- (4) テーマ：地区・クラブにおける戦略計画の推進及び会員基盤の充実と公共イメージの向上
- (5) 出席：60名(ゾーン関係者共)

◎グループ6卓によるテーマ別討議を行い、最後にグループ毎報告が為されましたので、その意見集約を次の通り記述します。

◎【ロータリー戦略計画】・地区・クラブにおける当該委員会の設置は精々2割程度で、それも十分機能しているとは言えない。・クラブの強化に戦略計画は最良の指針となり、増強も公共イメージ向上も強いクラブがあってこそ可能との観点より、まずは地区戦略計画(委)の指導力を高めクラブの戦略計画推進に尽力する。・地区・クラブ共中長期構想の確立が必然であり、その為にも現行の単年度制に拘泥しない自主的な継続的発想が生まれ、年度毎の執行部との調整の巧拙が問われる。

・関連的にCLPの実施状況が話題となり、組織の簡略化や運営の効率化を重視することに傾斜して、本来の主旨が十分に生かされていないとの危惧がある。地区はこの点についての適切な指導を行うべきである。

【増強・会員維持・公共イメージの向上】

- ・昨今人数に執着する余り、増強の真意(クラブ強化)の視点が欠けている傾向がある
- ・全国一律の数値目標を示したり常套的手法を奨励するのは如何なものか。
- ・クラブの敷居を低くして先ず入会を認め、クラブに馴染ませる環境作りとロータリー教育の着実な実施が肝要である。

- ・ロータリーに入会して良かったとのロータリーモメントに多く接する機会を、既存会員共々に提供することが会員維持に有効である。
- ・既存会員が更なるロータリー学習と実践を深めて高質のロータリアンになって初めて、増強への情熱が湧き腰を据えた活動に繋がる。
- ・人口減少の社会構造変化に対応してクラブ単位の増強に拘わらず、クラブ合併による基盤強化も積極的に検討すべきである。
- ・Eクラブ・衛星クラブの設立を強力に推進する。
- ・増強も公共イメージの向上も、クラブの強化がその必須条件である。



第3回地区諮問委員会報告

開催日時/2015年1月31日(土)

会場/メインホテル 開始/11:00 終了/12:30

出席者

田中俊實 G	(鹿屋RC)
今林重夫 PDG	(指宿RC)
海江田順三郎 PDG	(鹿児島中央RC)
安満良明 PDG	(加治木RC)
大淵達郎 PDG	(宮崎RC)
菊地平 PDG	(Japan Current2730)
富永国俊 PDG	(川内RC)
田村智英 PDG	(延岡RC)
秦喜八郎 PDG	(宮崎中央RC)
伊藤学而 PDG	(鹿児島RC)
長峯基 PDG	(都城RC)
山下皓三 PDG	(鹿児島西RC)
大迫三郎 PDG	(宮崎南RC)
野中玄雄 GE	(延岡東RC)
大重勝弘 GN	(指宿RC)
村上潤 地区幹事	(鹿屋RC)
上村裕治 筆頭副幹事	(志布志RC)
田島幹洋 次期地区幹事	(延岡東RC)
新谷博 次期財務委員長	(延岡東RC)
岸上昭二 次期筆頭副幹事	(延岡東RC)
堀之内茂 次々年度地区幹事	(指宿RC)
吉利勉 次々年度筆頭副幹事	(指宿RC)

【報告事項】

(1) 2014-15年度経過報告	田中俊實 ガバナー
(2) 2015-16年度地区基本方針と国際協議会報告	野中玄雄 ガバナー エレクト
(3) その他	

【協議内容】

11:00 定刻、村上地区幹事の司会により、田中ガバナー年度第3回地区諮問委員会が開催された。

まず開会に先立ち、今林諮問委員長がご挨拶をし、その後は同委員長が議長となり会議がすすめられた。

【報告事項】

議長は、

(1) 2014-15 年度経過報告について田中ガバナーへ報告を求めた。

田中 G：皆様のご協力の下、滞りなく地区運営ができていることに謝意。田中ガバナーは、本会議前に行われた“4G 会”にて「地区活動計画指標作成」のための情報交換を行い計画指標を作成したことに触れ、今後の4G 会のあり方などについて言及する。また野中年度へもわかりやすく整理して引き継いでいきたい旨の報告。当年度の目標達成を意識しながら、次年度へのスムーズなバトンタッチができるよう残りの期間、力を尽くしていくとし、報告を終えた。

(2) 2015-16 年度地区基本方針と国際協議会報告について、野中ガバナーエレクトへ報告を求めた。

野中 GE：配布された資料「RI 会長テーマ」の冊子をもとに、K.R. ラビンドラン RI 会長のプロフィールやロータリー歴を紹介。RI テーマ「世界へのプレゼントになろう」～ Be a gift to the World ～の意図するところを説明。次に、地区の活動方針と活動計画(案)を示す。地区基本方針について、1. RI テーマを基本に「ロータリーの奉仕」を学び伝える、他 11 項目が示された。ソウル国際大会参加の件では、200～300 人を地区から参加させないといけない。ガバナー補佐を通じて各分区にお願いするつもりである。地区サブテーマ「奉仕は力、活かそう例会!」を発表。4つの公共アピールでは、各クラブが独自のロータリーアピールを考え、会員増強、公共イメージアップ等のために、会長が率先してアピールすべき。

田村 PG：(国際大会参加について) 募集方法を検討できれば良いのではないかと?

野中 GE：国際大会を強力に推進するために、特別に委員会や運営実行委員長を置いた方がよいのか?

田村 PG：連絡委員で良いのでは? 情報提供ができるような…個人で行かれる方のために、お世話で



きる窓口を作っておかれたらよいでしょう。

野中 GE：ガバナー補佐の役割の一つとして、各分区に投げかけたいと思っている。

海江田 PG：地区基本方針 8. 会員配偶者や社員・職員をロータリーファミリーの一員として、活動への理解と参加協力を得る。(配偶者の公式訪問や地区大会参加を促す) とある。この括弧書きの中に、配偶者の公式訪問や…とあるが、ガバナー公式訪問のことか?

野中 GE：その通りである。

海江田 PG：4県合同の時に大分のガバナーが、ガバナー公式訪問の時に「配偶者の会」をガバナー夫人が主催されたことがあったが、そこまでの考えはない?

野中 GE：そこまでの考えはなかったが、非常に良い考えであり参考とする。

海江田 PG：その年度を機に、各クラブで「夫人の会」が活発になっていった経緯がある。

野中 GE：クラブ単位で更に夫人の集いが強化され、クラブへの協力度が高まることに進展すれば、最終的に会員増加にも繋がるのだろうと考えている。

長峯 PG：都城クラブでは、田中ガバナー公式訪問の出席率が70数パーセントと低く、所属クラブの次年度会長には、公式訪問と地区大会は義務出席するように要請。次年度は地区研修委員長であり、PETS等で公式訪問は義務出席、出席できない際は必ずメーキャップし、ガバナー公式訪問は100%出席を目標にするということを強く申したい。また、地区大会もしかり。ガバナー公式訪問と地区大会は、ロータリアンである限り義務出席だという意識付けを徹底していきたい。パストガバナーの皆さんのご協力をお願いしたい。

【財務と組織】財務について

新谷次年度地区財務委員長より 2015 - 16 年度 地区関係資金予算(案)について、配布資料をもとに説明。

安満 PG：地区委員会の組織図に規定審議会の代表議員正副 2 名を追加依頼。(代表議員(正) 秦 PG ・ 代表議員(副) 伊藤 PG)

安満 PG：これまで規定審議会分担金は、規定審議会がある年だけ、1ドルとなっていたが、50円になっている。一度確認してほしい。

山下 PG：ゾーンで各種研修会が開かれるが、その際の旅費関係の予算はどのようになっているか？新谷次年度地区財務委員長は、「ロータリーの財務指針」をもとに、原則論としての考えを述べた。山下 PG は、過去の出来事や他地区の参加費補助の現状等を話され、地区運営の活発化の為に今後予算化した方がよいのでは。今林議長は、各委員会からの予算要求が来ていない状況ですので、この問題は頭の中に入れておくようにと纏められた。組織について 田島次年度地区幹事は、2015-16 年度 地区委員会組織について、田中年度から変更のあった箇所を報告。

- ・職業奉仕委員会に(4つのテスト)を加え、職業奉仕(4つのテスト)委員会とする。
- ・クラブ管理部門の中に SAA を追加する。

野中 GE (補足)：田中年度、奉仕プロジェクト部門に位置付けられていた、国際奉仕委員会をロータリー財団部門へ移動させました。国際奉仕は奉仕プロジェクトにもロータリー財団にも関係性がある。奉仕プロジェクト委員会内で国際奉仕活動の展開が難しいという意見があり、次年度はロータリー財団部門に国際奉仕委員会を置くことにした。ならびに地区戦略計画委員会では、伊藤学而 PG のもとに 4G 会のメンバー(直前ガバナー・ガバナー・エレクト・ノミニー)での委員会構成を考えている。

その他

菊地 PG：報告とお願いです。Eクラブの「ワンコイン・メーキャップ・キャンペーン」について、2月22日を目標の元に戻すということにさせてい



ただく。

田村 PG:RLI のことで報告。先週の日曜日、第 1 期の RLI は終了。九州で初めての試みで、まずまずの成功を収めたのではないかと思います。第 2 期の RLI は、3 月 1 日(日) 鹿児島市天文館サンプラザで開催する。各クラブ必ず 1 名以上、30 名以上のクラブは 2 名以上の推薦と、少し強めの文章を出す。72 名が運営上ベストの人員かと思う。

田中 G：新たに RLI を受ける方の会費負担をできるだけ少なくし、安い参加料で受けられるようにしていきたい。

安満 PG：4G で午前中、会を持たれたということで、良いことだと思う。私は 5 人でやっていた。重要なのはガバナー・エレクト・直前ガバナー、この 3 者が連携を取っていかなくてはならない。是非やってほしい。田中ガバナーに今、新しい例会のあり方の募集が来ていると思う。例会のあり方を変えるということは・・・そういう多様性を持った新しい例会のあり方を考えるというもの。

田中 G：4G 会については、ガバナーエレクト・ガバナーノミニーの方々が、気を楽しんでそれぞれの年度をスタートするための情報交換会です。4G 会での決議は有り得ない。

山下 PG：地区は将来を見据えて継続事業をしていかななくてはいけないので、指名委員会はデジゲネートを作るという前提で動いていただければ、地区も安心して事業が進められる。

安満 PG：4G 会は 4 人でされていますが、是非研修リーダーも入れてください。研修リーダーはそのための研修リーダーです。

以上で時間となり、議長の今林 PG は会議を終了した。
12:30 閉会



【ナイジェリア、ポリオ撲滅の達成が間近に】

2015 年国際協議会開催中の 1 月 19 日、世界ポリオ撲滅推進活動 (GPEI) で研究に携わる、WHO (世界保健機関) のハミッド・ジャファリ氏は、ナイジェリアでのポリオ撲滅が間近に迫っていると発表しました。アフリカ唯一のポリオ常在国である同国では、2013 年から 2014 年にかけてポリオ感染数が 53 件から 6 件に減少し、過去 5 か月での感染は報告されていません。ただし、アフリカでの撲滅活動が完結したと安心感をいただくのは誤りだとジャファリ氏は警告します。今後も活動を続けていく必要性を訴えると同時に、ロータリーの貢献に感謝の意を表しました。詳しくはロータリーホームページをご覧ください。

【ポリオ関連用語の訳語について】

ポリオ撲滅活動における訳語を見直し、次のように UNICEF などと統一を図ることになりました。既存の資料の更新は行いませんので、新しい資料から順次適用されます。また、「まひ」についても今後は基本的に「まひ」とするが、平仮名が続いて読みづらい場合など文章に応じて「麻痺(まひ)」とする方針です。皆様が募金活動、卓話などで使用される際の指針としてもお役立てください。

英語	日本語
Global Polio Eradication Initiative (GPEI)	現在:「世界ポリオ撲滅推進計画」 今後:「世界ポリオ撲滅推進活動」
Polio Eradication and Endgame Strategic Plan	現在:「ポリオ撲滅・エンドゲーム戦略計画」 今後:「ポリオ撲滅最終戦略計画」

※ Eradication については、「根絶」を使っている団体もありますが、ロータリーではこれまで通り「撲滅」を使います。

【ポリオ症例数】

ポリオ	国	2015年 1月1日~1月21日	2014年 (通年)
常在国	パキスタン	1	303
	アフガニスタン	0	28
	ナイジェリア	0	6
常在国	赤道ギニア	0	5
	以外		
	イラク	0	2
	カメルーン	0	5
	シリア	0	1
	エチオピア	0	1
	ソマリア	0	5
	世界合計	1	356

【2年連続双子の兄弟がクリスマスにポリオへ寄付】

一昨年のクリスマスに、ポリオに寄付をしてくれた兵庫 県在住の双子の男の子 (現在 11 歳) が昨年もまた、世界の子供たちに幸せを分けてくれました。自分たちのクリスマスプレゼントの半分をポリオに寄付してほしい、とサンタにお願いしてくれました。今回もサンタからのお礼の手紙を受け取った子供たち、いいことをすると自分にも幸せがやってくる、ということ を子供ながらに感じているのかもしれない。



【ポリオ撲滅チャリティーコンサートで大きな成果】

昨年 12 月 22 日、東京・白金台の八芳園にて、“クリスマス チャリティーオークション ディナーコンサート”* が催 されました。ザ・プラターズの演奏、オークション等が行われ、本公演のチケット代やオークションの収益の一部 が財団のポリオプラスに寄付され、その総額は 200 万円を超えました。自分たちも楽しみながら、ポリオ撲滅のための寄付を集めた大きな成功例です。チャリティーイベントの際の寄付者へのご案内事項のポイントは、先月号の財団室ニュースに掲載しておりますので参考にしてください。

発起人：アンドリュウ・ウォン氏
(東京南ロータリークラブ)

主催：ポリオ撲滅チャリティーコンサート有志の会
(代表 新藤信行パストガバナー)、

後援：第 2750 地区ロータリー財団委員会、
東京芝ロータリークラブ



地区ロータリーデー報告



2月1日12:30より、鹿児島市天文館近くのアイムホールにてロータリーデーを開催しました。副題として「東日本大震災復興を通じた絆の実現・女性ならではのロータリー活動の報告」と銘打ち、山口淑子RI第2520地区ガバナー、音楽家のきりんさんをお招きし、きりんさんの歌とトーク、山口ガバナーの講話そして当地区女性ロータリアンのロータリーモメントと内容の濃い会となりました。ロータリアン86名、一般会員50名弱の参加をいただき、規模内容ともに立派なロータリーデーとなりました。

当日は、ポリオ撲滅のバッジキャンペーンも実施し、約13,000円の募金が集まりました。

さて、当地区では東日本大震災復興支援にいろいろな取り組み方をしていますが、拡大・増強部門のなでしこ2730委員会（旧女性会員活性化委員会）では毎年福島県郡山市、岩手県陸前高田市を訪問しています。現地の復興の状況はけっして順調とは言えず、被災者の方たちも今は全国の方から忘れられることに危機感を持っておられます。なでしこ2730委員会はその活動報告会を通じ、地区内のロータリアンにその実情を知ってもらうべく、会の計画をしていました。公共イメージ部門では、国際ロータリーおよび田中ガバナーの方針にしたがい、ロータリーの公共イメージの向上のための広報活動に注力しているところでしたので、なでしこ2730委員会および田上明地区拡大・増強部門長と協議を行ない、また、内容的にも広く一般の方にも知っていただきたい内容でしたので、ロータリーデーとして開催することとなりました。

地区の広報活動資金を活用するため、急遽、事業計画書をまとめました。日程は先に決まっていたので、場所の確保、準備物の手配、そして参加いただく山口ガバナー、きりんさんのスケジュールリング等を急ぎ調整しました。なでしこ2730委員会の方の八面六臂の活躍になんとか動員もでき、当日を迎えることができました。

平成27年2月1日、12:00、いよいよ受付開始です。ほとんどのスタッフは前日より鹿児島に入り準備をいたしました。山口ガバナー、きりんさんも前日より入っていただき、特に山口ガバナーは岩手より1日がかりの移動をしていただきました。

12:00の受付開始より多くのロータリアン、一般の方が来られ、一時はかなりの混雑となりました。そして12:30より、いよいよスタートです。司会は鹿児島市在住のシャンソン歌手博多宮己さんとなでしこ2730委員会の小坂恭子委員（都城中央RC）のコンビです。小坂委員よりなでしこ2730委員会についての簡単な説明の後、田中ガバナーの挨拶、当然ハッピークラブで始まりました。会場の緊張がほぐれ、ミニコンサートなります。きりんさんは宮崎市在住の音楽家ですが、音楽を通じて被災地を支援しておられます。被災地について報道とは違う現実の姿を歌い語るきりんさんに会場の全員が引き込まれました。あちこちで鼻をすすり目頭を押さえる方が。まだまだ、復興には程遠い現状、人々とくに子どもたちに残る大きな傷や影の実態がよく伝わった結果です。

つづいて、高木ツヤ子なでしこ2730委員会委員長（串間RC）の活動報告がなされ、なでしこの方々が積極的に取り組んでいる姿がよくわかりました。そして地区内の女性会員への参加を呼びかけました。

そしてメインゲスト、山口ガバナーです。山口ガバナーは職業は小児科医で、とても明るい方で会場のみなさんはその軽妙な語りに惹きつけられました。開会前の控室で、山口ガバナーがパソコンでプレゼンテーションソフトを使って話をすると知り驚ろかれていた田中ガバナーの表情が印象に残ります。山口ガバナーは「2520地区から2730地区へ一ご支援に感謝して」というタイトルでご自身でパソコンを操作しながらの講話です。ご出身（石川県七尾市）からご結婚され岩手に行かれた経緯を話されました。ロータリー入会のきっかけや自クラブの

紹介、震災後の状況、ロータリーとしての取り組みなどを話された後、第2520地区内のロータリークラブの状況を話されました。震災で会員が亡くなったり、職場も亡くなったりして、残念ながらクラブを廃止して他のクラブと合併する話がありました。釜石



市で行われているラグビーワールドカップの招致活動、それに繋がる釜石地区のロータリー活動に紹介もありました。大きな拍手の中、田中ガバナーより花束が手渡され、会場はさらに大きな拍手に包まれました。ロータリーモメントは早川雅子会員（鹿屋西RC）、田村香代子会員（都城中央RC）のお二人でロータリーの入会のきっかけや現在の活動、ロータリアンとしてのどういう体験をされたかを語っていただきました。早川会員の女性の弁護士だからできることの話、田村会員の強烈な体験談は会場を大いに沸かし、共感をえました。

その後、山口ガバナーも入っての3名でのトークセッション、さらに会場からの質疑応答と続き、高木委員長の挨拶により、大盛況のうち閉会いたしました。

今回、ロータリーデーを開催し、動員方法の点で大いに反省をいたしました。2月1日ということで年末年始を挟んだスケジュールで準備しましたが、その間は夜間例会や休会でクラブ経由での案内連絡が物理的にできないことがよくわかりました。その点、田中ガバナー、上田耕平、小園弘巳両氏をはじめとしてガバナー補佐やパストガバナーの方々、ガバナーエレクト、ノミニーにも並々ならぬご協力をいただきました。最終的なロータリーの底力のようなものを感じさせられました。一方で一般の方にも来ていただくロータリーデーの意義を大きく痛感したのも事実です。

文責：公共イメージ部門長 水居 徹



IM 開催報告

鹿屋西ロータリークラブ

IM実行委員長 古江 矢

国際ロータリー第2730地区・鹿児島県東部分区IMは、「ロータリーモメント・ロータリーに輝きを」をテーマに、平成27年2月7日・鹿屋体育大学水野講堂にて、ガバナー補佐を輩出しています鹿屋西ロータリークラブがホスト役で開催いたしました。

今年度は、田中ガバナーの計らいで、本来のIMの姿を取り戻した分区ごとの開催をすることができ、分区内クラブの協力のもと、ガバナー・クラブの会長幹事・ガバナー補佐経験者を含め、総勢160名の出席参加を頂き、講評・講演者として菊地 平パストガバナー（2005～06年・第2730地区ガバナー）をお招きし、久しぶりに充実した意義ある会を実施することができました。参加会員各位には心に残るIMになったことと思います。



第一本会議を「ロータリーモメント」として分区内8クラブの入会歴の浅い代表者に、入会した感動や貴重な体験談を発表していただきました。

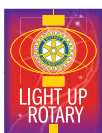
発表者には既に、クラブ奉仕活動に参加することにより親睦と友情を育み、それを糧に職業奉仕では、自利と他利の調和を図り、相手の立場に立って事業を進めることを学んでいる、などと既にロータリーの捉え方を理解されている発表もあり感心することでした。

第二本会議では、「クラブの現状と課題」について各クラブを代表して会長さんや、幹事さん方をお願いいたしました。

皆さんが、会員増強・出席率向上・更には女性会

員の入会などについて、それぞれの現状と課題を発表していらっしやったようです。

最後に菊地パストガバナーに、ロータリーの現状を踏まえ、米山奨学会制度に対する理解・ポールハリスのロータリアニズム「寛容の精神」について・ロータリーに言う「公平」の意味などについて格調高い講演を頂き閉会といたしました。



ライラ開催報告

宮崎南ロータリークラブ

青少年奉仕委員長 安川 潔

国際ロータリー第2730地区宮崎県北部・中部分区でのライラ(青少年指導者養成研修会)の開催に当たり、たくさんの研修生にご参加をいただきありがとうございます。又、国際ロータリー第2730地区の押川ガバナー補佐、尾形ガバナー補佐、前田ライラ委員長、宮崎県北部・中部分区ロータリアンの方々に多大なご協力をいただき感謝申し上げます。

女性起業家専門コンサルタントの宮崎薫氏をお招きし、「人間力」をテーマに二日間の研修会を開催させていただきました。ご自分の経験を通し人間力を高めるにはS・M・C(素直・前向き・チャレンジ)の大

切だと解りやすくご説明いただきました。参加者の皆さんは多少の緊張をされていたと思いますが、宮崎先生の元気の出るお話、席の前後左右の方とのコミュニケーションを通して緊張もほぐれ、積極的に研修会に参加されたと思います。

夜の懇親会ではクジ引きでテーブルに座っていただきました。それぞれのテーブルにはロータリアンも同席させていただきましたが、皆さんに自己紹介をしていただき、楽しい交流会になりました。宮崎先生からの宿題がありましたので、宿題を終わらせ、明日に備えて早く就寝した方、部屋飲みで盛り上がり過ぎてあまり寝ていない方などいらっしやったとは思いますが、同室の方と楽しい時間を過ごされた事は皆さんにとって、大変貴重な経験になったと思います。

次の日は朝早くからコテージヒムカの清掃活動を行っていただきました。ほとんどゴミは落ちていませんでしたが、これも修練、寒い中、頑張っていたいただきました。

皆さんは、研修会を通して人間力の大切さ、人間力を高める方法を学びました。これからもいろんな事に挑戦し、成長し、それぞれのお仕事に活かしていただきたいと思います。

POLIO NOWを計画中でありますが是非とも成功させたいです。



かのや東ロータリークラブ

青少年奉仕委員長 小川 清 秀

平成26年11月15日～16日大自然に囲まれた自然豊かな国立大隅青少年自然の家で研修生55名、ロータリアン50名、合計105名の参加によるライラが盛大に開催されました。本年度のライラは『スポーツの魅力』を大会テーマのプログラムに掲げて、国立鹿屋体育大学の田口教授による『スポーツの魅力とリーダーシップ』という題で講演がありました。講演の中で『スポーツをすれば仲間が増える』『健





康に過ごす為には筋肉の量が大事で、スポーツをする事で何才でも鍛えると強くなれる』『恥じを掻く事に対する免疫がスポーツを通して出来る』など眼気の来ない素晴らしい講演でした。

続いて、AED(自動体外除細動器)の使用法の講習が行われ、研修生はもとより、ロータリアンも熱心に実演に近い使用法の講習に真剣に取り組んでおりました。研修生の感想文の中で、“AEDの呼び名は知っていたが使い方は知らなかった”、“講習を受けて大変ためになった”という感想文が多かったようで

す。研修が終り、休憩の後の夕食後から、参加者全員による交流交歓会が催され、ロータリアンと異業種の研修生を交えて、様々な意見交換なども出来たようで、大変盛り上がりおりました。

2日目の野外活動では、前日の交流会の時と違った人達との交流が出来たようで、自然に親しみながら、自然の中でのグループ活動の楽しさが味わえたようであります。最後にライラに参加協力して下さいましたロータリアンと研修生に深く感謝申し上げます。

文庫通信

【330号】

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 4 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演より

- ◎ 「人生は 8 合目からが面白い」 田部井淳子 2014 5p (D.2600 地区大会報告書)
- ◎ 「これからのロータリー」 千玄室 2014 4p (D.2650 地区大会記念誌)
- ◎ 「ロボットの奉仕」 松野文俊 2014 11p (D.2650 地区大会記念誌)
- ◎ 「日本の進路と誇りある国づくり」 櫻井よしこ 2014 2p (D.2660 地区大会記録書)
- ◎ 「これからの日本に対する期待」 竹中平蔵 2014 6p (D.2680 地区大会記録誌)
- ◎ 「ロータリーの存在意義」 深川純一 2014 9p (D.2760 地区大会記録誌)
- ◎ 「光圀伝について」 冲方 丁 2014 9p (D.2820 地区大会記録)
- ◎ 「人生の金メダル」 齋藤 仁 (2013) 7p (D.2830 地区大会記録誌)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 開館:午前10時~午後5時 休館:土・日・祝祭日
TEL.03-3433-6456 FAX.03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>



1月の寄付金傾向

1月分合計額 165,151,527円
 累計額 1,029,777,136円 (前年同期比 3,020万円増)

参考 前年度1月分合計額：173,178,323円、累計額：999,534,553円

普通寄付金

1月当月 133,340,483円
 1月末累計 362,270,804円
 (前年度比 1.47%増)
 (" 520万円増)
 (予算達成率 90.6%)

普通寄付金下期分はクラブ(74%)から納入されました。
 (昨年度は77%、1,675クラブ)尚、上期分も送金いただ
 いていないクラブは、167クラブあります。下期分のご寄付も
 よろしくお願ひ申し上げます。

★普通寄付金納入状況・下期分 (納入数/クラブ数)

地区	納入数/ クラブ数	納入 割合	地区	納入数/ クラブ数	納入 割合
2500	47/67	70%	2610	39/65	60%
2510	40/70	57%	2620	56/78	72%
2520	44/80	55%	2630	68/80	85%
2530	47/66	71%	2750	58/90	64%
2540	21/42	50%	2760	71/84	85%
2550	37/51	73%	2780	51/64	80%
2560	45/56	80%	2640	37/70	53%
2570	45/52	87%	2650	81/97	84%
2770	59/75	79%	2660	66/82	80%
2790	65/84	77%	2670	53/74	72%
2800	41/50	82%	2680	52/73	71%
2820	36/58	62%	2690	55/67	82%
2830	22/41	54%	2700	51/61	84%
2840	39/46	85%	2710	59/74	80%
2580	48/70	69%	2720	52/74	70%
2590	52/60	87%	2730	42/65	65%
2600	50/55	91%	2740	46/57	81%

合計：納入数 1,675RC
 地区ロータリークラブ数 2,278RC
 普通寄付金納入実績 1月31日現在、当会入金分

特別寄付金

1月当月 31,811,044円
 1月末累計 667,506,332円
 (前年度比 3.89%増)
 (" 2,500万円増)
 (予算達成率 74.2%)

1月末累計額は前年同期比3.89%増、約2,500万円の増加
 です。また、直近の6年間では依然最高額を維持していま
 す。これから各地で PETS,地区協議会が開催されます。当
 奨学事業につきましても事業内容を周知していただくため
 に、役員の方々にはロータリアンの皆様にご説明くださいま
 すよう、よろしくお願ひいたします。

☆ 創立記念寄付 (単位：万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2770	庄和	5	2750	東京サンラ イズ汐留	10
2750	東京六本木	10	2670	高松中央	20
合計		4クラブ			45

☆ 地区大会

D2550 100,000円 (学友会より)
 D2570 214,000円

☆ 高額寄付者(一度に100万円以上の寄付)

D2580 東京新宿 RC 岡部 悠氏 100万円
 累計 467万円

☆ 学友寄付者

* 匿名希望 100万円 累計 100万円

ご子息より電話があり、お父様(学友)から米山奨学会に対し
 て寄付をされたいとの申し出があったため、連絡されたとのこ
 と。お父様は「米山記念奨学会には、ずっとお礼をしたいと思います
 ながら、今までできてしまった。今からでも、何かできれば」と
 息子さんに相談され、息子さんが当会のことをインターネット
 で調べて問い合わせをされて、その後、すぐに100万円ご送
 金下さりました。

国際ロータリー第2730地区 主な行事実施予定一覧

		行 事	時 間	場 所	摘 要
3月1日	日	第2期RLI-パート1	10:00	天文館サンプラザ(鹿児島市)	
3月1日	日	第2回車椅子バスケットボール南九州大会		宮崎市総合体育館	地区補助金事業
3月7-8日	土・日	会長エレクト研修セミナー		キャトルセゾンマツイ	
3月14日	土	宮崎県インターシティーミーティング	13:30	シーガイア・コンベンションセンター	15日: 親睦ゴルフコンペ
3月16日	月	宮崎南RC創立40周年記念式典	17:00	宮崎観光ホテル	
4月4日	土	かのや東RC創立30周年記念式典	17:00	かのや大黒グランドホテル	記念講演15:30~
4月4日	土	第2回地区RA委員会		都城地区事務所	
4月5日	日	第3回地区運営委員会	13:30	メインホテル	
4月10-11日	金・土	韓国第3720地区 地区大会			
4月17-19日	金・土・日	韓国第3661地区日韓RA親善交歓会		第3661地区 ソウル~釜山	
4月21-22日	火・水	韓国第3661地区 地区大会			
4月26日	日	第3回地区RA連絡協議会		霧島市国分予定	
4月26日	日	2015学年度米山奨学生オリエンテーション		ホテルマリックス	
5月10日	日	新会員のための地区研修セミナー	11:00	メインホテル	
5月16日	土	日向東RC40周年記念式典・祝賀会			
5月16日	土	宮崎県南部・西部分区ライラ	10:00	日南第一ホテル	
5月24日	日	地区研修・協議会		野口記念館他	
5月30-31日	土・日	第44回地区RA幹部研修会		霧島市国分予定	
5月30-31日	土・日	鹿児島県北部・西部分区ライラ	13:30	紫尾神の湯キャンプ場他	
6月6日	土	串木野RC50周年記念式典・祝賀会			
6月6-9日	土-火	国際ロータリー世界大会		サンパウロアニエンビ展示場他	
6月13日	土	地区RA委員会		始良市(加治木町さえずりの森)	
6月14日	日	指宿RC50周年記念式典・祝賀会		指宿いわさきホテル	
6月27-28日	土・日	ガバナー補佐会議			
10月16-18日	金・土・日	2015-16年度地区大会予定		延岡総合文化センター他	

●入 会 者 おめでとうございます。

- 金子 崇徳(宮崎RC)
- 野元 昭彦(かのや東RC)
- 佐々木 究(宮崎中央RC)
- 小野 卓也(南九州大崎RC)
- 小西 明美(宮崎中央RC)
- 三浦 昌平(南九州大崎RC)
- 富森 恵一(都城中央RC)
- 小辻 一海(志布志みなとRC)
- 竹迫 隆(枕崎RC)
- 利光 靖士(鹿児島RC)
- 宮川 尚之(国分RC)
- 大徳 修(鹿児島サザンRC)

●退 会 者 おつかれさまでした。

- 岩田 正稔(国分中央RC)
- 尾迫 大作(鹿児島西RC)
- 福地 孝一(鹿屋西RC)
- 龍 英樹(鹿児島中央RC)
- 徳重 城二(南九州大崎RC)

訃 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



鹿児島西RC
太原 春 雄
 享年93歳
 2月9日 逝去
 ロータリー歴 37年

RI第2730地区 1月出席率報告

クラブ	出席率			会員数				
	50	80.97	%	14/7/1	1月末	女性	増減	
宮崎県北部	延延岡	岡中	岡東	91.26	80	80	8	0
	延延岡	岡中	岡東	98.65	52	53	1	1
	日日日	日向	日向	90.00	51	48	4	-3
	日日日	日向	日向	69.57	15	17	0	2
	日日日	日向	日向	95.83	30	31	5	1
	日日日	日向	日向	72.09	15	14	2	-1
	日日日	日向	日向	89.29	6	7	0	1
(7RC)	平均及び合計			86.67	249	250	20	1
宮崎県中部	宮崎	崎中	崎西	91.72	95	98	6	3
	宮崎	崎中	崎西	85.16	81	87	7	6
	宮崎	崎中	崎西	86.01	73	74	9	1
	宮崎	崎中	崎西	67.24	39	40	4	1
	宮崎	崎中	崎西	83.90	47	53	7	6
	宮崎	崎中	崎西	84.78	22	23	1	1
	宮崎	崎中	崎西	88.75	22	21	2	-1
(9RC)	平均及び合計			84.54	446	466	39	20
宮崎県西部	えび	比中	比中	88.54	22	24	5	2
	小小	林城	林城	82.14	34	35	1	1
	小小	林城	林城	100.00	9	11	0	2
	小小	林城	林城	87.50	45	50	6	5
	小小	林城	林城	91.45	43	41	5	-2
	小小	林城	林城	80.49	45	46	4	1
	小小	林城	林城	85.80	36	33	5	-3
(8RC)	平均及び合計			72.84	25	27	8	2
宮崎県南部	日日	南中	南中	94.07	34	35	2	1
	日日	南中	南中	75.51	12	13	0	1
	日日	南中	南中	82.81	17	16	1	-1
(3RC)	平均及び合計			84.13	63	64	3	1
鹿児島県北部	出阿	久川	水根	82.35	41	43	3	2
	出阿	久川	水根	89.13	46	47	10	1
	出阿	久川	水根	76.60	55	56	0	1
	出阿	久川	水根	76.04	24	24	3	0
	出阿	久川	水根	83.33	8	9	0	1
	出阿	久川	水根	84.09	14	11	3	-3
	出阿	久川	水根	81.25	21	22	2	1
(7RC)	平均及び合計			81.83	209	212	21	3
鹿児島県西部	伊加	集世	院田	80.77	27	28	1	1
	伊加	集世	院田	85.00	4	5	0	1
	伊加	集世	院田	76.79	16	19	3	3
	伊加	集世	院田	77.00	28	25	0	-3
	伊加	集世	院田	84.17	29	30	1	1
(5RC)	平均及び合計			80.75	104	107	5	3
鹿児島県中部	霧国	分治	島分	65.78	19	19	0	0
	霧国	分治	島分	78.41	44	45	8	1
	霧国	分治	島分	70.54	32	27	2	-5
	霧国	分治	島分	100.00	35	35	2	0
	霧国	分治	島分	60.29	17	17	1	0
(5RC)	平均及び合計			75.00	147	143	13	-4
鹿児島県東部	鹿串	屋布	屋良	87.07	47	48	3	1
	鹿串	屋布	屋良	96.88	32	33	0	1
	鹿串	屋布	屋良	89.31	57	55	11	-2
	鹿串	屋布	屋良	73.91	22	25	4	3
	鹿串	屋布	屋良	94.57	39	44	0	5
	鹿串	屋布	屋良	84.26	24	27	0	3
	鹿串	屋布	屋良	64.55	24	27	0	3
	鹿串	屋布	屋良	63.57	36	38	2	2
(8RC)	平均及び合計			81.77	281	297	20	16
鹿児島県市内	鹿児島	島南	島南	69.40	61	64	0	3
	鹿児島	島南	島南	78.22	37	36	3	-1
	鹿児島	島南	島南	80.70	75	73	0	-2
	鹿児島	島南	島南	66.00	29	26	0	-3
	鹿児島	島南	島南	75.00	53	54	3	1
	鹿児島	島南	島南	83.33	12	12	1	0
	鹿児島	島南	島南	75.00	34	34	3	0
	鹿児島	島南	島南	85.19	24	24	2	0
	鹿児島	島南	島南	73.77	32	32	3	0
	鹿児島	島南	島南	86.14	46	51	10	5
(10RC)	平均及び合計			77.28	403	406	25	3
奄美	奄美	美中	美中	66.36	56	55	0	-1
	奄美	美中	美中	70.05	57	57	6	0
	奄美	美中	美中	78.40	25	22	1	-3
(3RC)	平均及び合計			71.60	138	134	7	-4
全体の平均及び合計				80.97	2,299	2,346	187	47



Rotary My Life ~ 我がロータリーの歴史 ~



吉村 忍氏 (72才)

昭和18年2月24日生

吉村石材店 代表者

会員歴
33年

【ロータリー歴】

- 1982年7月 穎娃RC入会
- 1985～1986年 クラブ幹事
- 1989～1990年 クラブ会長
- 1994～1995年 西部分区代理
- 2002～2003年 クラブ会長
- 2012～2013年 40周年記念実行委員長

穎娃RC創立10周年記念の年、何も分からないまま入会しました。会長は、宮菌先生で穎娃RC創立時のキーメンバーでありました。穎娃クラブ設立で、忘れてならない、お方が当時地区拡大委員の故田中千尋PGで、田中俊實Gのお父上です。ロータリーを理解するには、その歴史を知ること、クラブの歴史を知ることでも大事であることを教えて頂きながら初代会長の海江田先生の2回目会長年度に、幹事として、その重要性を教えてくださいました。10周年記念で、タイのチェンマイRCとの姉妹盟約式に同行、15周年記念は青少年奉仕委員長として中学バレーボール大会を実施、20周年では、実行委員会幹事で枕崎、加世田RC、3クラブの話合いの中で、田中PGの講演を頂く事を了承して頂き、ロータリーの原点について熱く語り、御臨席の皆様感動の言葉を聞き感謝の念で一杯でした。

30周年記念は、2回目の会長を務め、初めて穎娃の地で3クラブ合同記念式典を実施して講演者をワールドカップで有名になった中津江村の坂本 休村長にお願いして好評でした。

記念事業の一つとして、スポーツ少年団ソフトボール大会、同時に年末の献血活動を実施し

40周年記念は、実行委員長となり、永年の念願だった県立穎娃高校に穎娃IAクラブ設立を実現し、現在献血活動や薬物乱用防止活動等活躍しています。様々な奉仕活動を継続中ですが、会員減少、増強が進まない現況を思うと、奉仕活動を広げて良かったのか反省しきりの毎日であります。穎娃RCは、少人数ながらも家族的なクラブで全会員の献身的なご協力、委員会任せでなく、みんなで取り組んでくれます事に、心から感謝いたします。

西村正幸G補佐よりの依頼で、思いつくまま書きましたが拙い文章でお許しください。



各クラブの皆様、このコーナーへの投稿お待ちしております。
※編集の都合上変更する場合があります。

正確な経営情報をいち早く提供し

激変する環境下での経営者の意思決定をご支援いたします。

風呂井誠公認会計士事務所

公認会計士 風呂井 誠

〒893-0037 鹿児島県鹿屋市田崎町 709

電話 (0994) 36-7711(代) F A X (0994) 44-6514

メール m.furoi-furoi@tkcnf.or.jp

TKC コンピューター会計

風呂井会計事務所

有限会社 風呂井会計

有限会社 風呂井ビジネスサービス

代表取締役 風呂井 敬

公認会計士 風呂井 誠

〒893-0037 鹿児島県鹿屋市田崎町 709

電話 (0994) 44-5311(代) F A X (0994) 44-6514

URL <http://www.tkcnf.com/furoikaikei/pc/>



【公認会計士・税理士業務】

- 会計監査（学校法人）
- 株式上場
- 組織再編（M&A）支援
- 内部統制構築支援
- 事業・財務 デューデリジェンス
- 相続・事業承継支援
- 税務申告・税務代理・税務相談
- 決算・会計の合理化指導
- 記帳代行業務
- 経営計画表作成
- 資金繰り改善・企業再生支援
- 経費削減コンサルティング
- 起業家・創業支援
- 資産活用コンサルティング
- 医療法人・学校法人・公益法人支援
- 社会福祉法人・建設業支援
- IT システムコンサルティング
- ファイナンシャルアドバイザーサービス
- リスクマネジメントサービス

笑顔 と 気くばり 思いやり

私たちは、『あたたかく…』『やさしく…』をモットーに、
福祉を通して、地域社会に貢献します。



社会福祉法人三峰会

特別養護
老人ホーム **回生園**

〒899-7301

鹿児島県曾於郡大崎町菱田家戸原 3063 番地

電話 099 (477) 0372(代) F A X 099 (477) 1676

社会福祉法人 三峰会

理事長 風呂井 敬 施設長 風呂井 京子

特別養護老人ホーム

デイサービスセンター

居宅介護支援

ショートステイ

ホームヘルプサービス

グループホーム

大崎町在宅支援センター

